

第92回奈良CBC練習会ハンド 2014-09-18

<p>No. 1</p> <p>♠ K92 ♥ A943 ♦ 10864 ♣ Q5</p> <p>♠ 8743 ♥ 5 ♦ KJ73 ♣ A1076</p> <p>♠ AQ65 ♥ KQ86 ♦ AQ5 ♣ 94</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ J10 ♥ J1072 ♦ 92 ♣ KJ832</p>	<p>No. 2</p> <p>♠ 86 ♥ K102 ♦ QJ3 ♣ QJ1086</p> <p>♠ AKJ95 ♥ 976 ♦ K92 ♣ 73</p> <p>♠ 43 ♥ AJ853 ♦ 1086 ♣ 952</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ Q1072 ♥ Q4 ♦ A754 ♣ AK4</p>	<p>No. 3</p> <p>♠ Q865 ♥ KQ83 ♦ Q986 ♣ J</p> <p>♠ AJ74 ♥ A654 ♦ A3 ♣ Q95</p> <p>♠ 10 ♥ 97 ♦ KJ2 ♣ AK108763</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ K932 ♥ J102 ♦ 10754 ♣ 42</p>	<p>No. 4</p> <p>♠ AK98 ♥ AQ ♦ J6 ♣ A9643</p> <p>♠ Q752 ♥ J2 ♦ A87 ♣ KJ107</p> <p>♠ J ♥ 863 ♦ KQ5432 ♣ Q82</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ 10643 ♥ K109754 ♦ 109 ♣ 5</p>	<p>No. 5</p> <p>♠ 8642 ♥ KQ632 ♦ J6 ♣ J5</p> <p>♠ Q1097 ♥ 95 ♦ 8752 ♣ 1082</p> <p>♠ J ♥ 74 ♦ KJ1063 ♣ AK974</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ AK53 ♥ AJ108 ♦ 94 ♣ Q63</p>	<p>No. 6</p> <p>♠ A62 ♥ 3 ♦ AK964 ♣ 10932</p> <p>♠ 84 ♥ 10982 ♦ 875 ♣ K865</p> <p>♠ KJ10975 ♥ A7 ♦ QJ32 ♣ 7</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ Q3 ♥ KQJ654 ♦ 10 ♣ AQJ4</p>
<p>No. 7</p> <p>♠ AJ965 ♥ J65 ♦ KQJ8 ♣ 3</p> <p>♠ 108732 ♥ K2 ♦ 6 ♣ Q9874</p> <p>♠ 4 ♥ 987 ♦ A10953 ♣ K652</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ KQ ♥ AQ1043 ♦ 742 ♣ AJ10</p>	<p>No. 8</p> <p>♠ KQJ52 ♥ QJ97 ♦ 64 ♣ A3</p> <p>♠ A9 ♥ 10843 ♦ A5 ♣ J9862</p> <p>♠ 43 ♥ AK65 ♦ KQJ2 ♣ KQ7</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ 10876 ♥ 2 ♦ 109873 ♣ 1054</p>	<p>No. 9</p> <p>♠ 5 ♥ Q876 ♦ KJ84 ♣ A854</p> <p>♠ A1086 ♥ KJ2 ♦ A965 ♣ 62</p> <p>♠ KQJ2 ♥ 94 ♦ Q3 ♣ KJ1093</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ 9743 ♥ A1053 ♦ 1072 ♣ Q7</p>	<p>No. 10</p> <p>♠ 1065 ♥ 7532 ♦ Q6 ♣ Q843</p> <p>♠ K2 ♥ 64 ♦ K10854 ♣ J752</p> <p>♠ Q83 ♥ AKJ ♦ A92 ♣ AK96</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ AJ974 ♥ Q1098 ♦ J73 ♣ 10</p>	<p>No. 11</p> <p>♠ KJ9853 ♥ 93 ♦ J983 ♣ 4</p> <p>♠ 2 ♥ AKQ7 ♦ 5 ♣ KQ1098</p> <p>♠ 76 ♥ 108542 ♦ K642 ♣ A6</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ AQ104 ♥ J6 ♦ AQ107 ♣ J52</p>	<p>No. 12</p> <p>♠ KJ62 ♥ A9864 ♦ 1086 ♣ 2</p> <p>♠ 43 ♥ K103 ♦ AKQ43 ♣ K53</p> <p>♠ A107 ♥ Q7 ♦ 2 ♣ Q1098764</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ Q985 ♥ J52 ♦ J975 ♣ AJ</p>
<p>No. 13</p> <p>♠ 854 ♥ A ♦ A10963 ♣ QJ62</p> <p>♠ AQ1073 ♥ KJ10976 ♦ 7 ♣ 10</p> <p>♠ J ♥ 543 ♦ 852 ♣ AK8543</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ K962 ♥ Q82 ♦ KQJ4 ♣ 97</p>	<p>No. 14</p> <p>♠ 85 ♥ 10753 ♦ KQ85 ♣ A103</p> <p>♠ K97 ♥ J962 ♦ 10742 ♣ 95</p> <p>♠ 102 ♥ A84 ♦ AJ9 ♣ J8762</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ AQJ643 ♥ KQ ♦ 63 ♣ KQ4</p>	<p>No. 15</p> <p>♠ Q3 ♥ AKJ9543 ♦ 6 ♣ 983</p> <p>♠ A1082 ♥ 102 ♦ K732 ♣ Q72</p> <p>♠ 7654 ♥ 6 ♦ A854 ♣ A1065</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ KJ9 ♥ Q87 ♦ QJ109 ♣ KJ4</p>	<p>No. 16</p> <p>♠ J1095 ♥ AKJ1073 ♦ J9 ♣ 3</p> <p>♠ Q76 ♥ 642 ♦ KQ ♣ AJ862</p> <p>♠ A432 ♥ 9 ♦ A1054 ♣ K1095</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ K8 ♥ Q85 ♦ 87632 ♣ Q74</p>	<p>No. 17</p> <p>♠ A1042 ♥ 105 ♦ 1086 ♣ Q987</p> <p>♠ K963 ♥ AK92 ♦ KQ42 ♣ 6</p> <p>♠ QJ875 ♥ 3 ♦ 975 ♣ AJ52</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ — ♥ QJ8764 ♦ AJ3 ♣ K1043</p>	<p>No. 18</p> <p>♠ J10762 ♥ 93 ♦ 97432 ♣ 2</p> <p>♠ AKQ84 ♥ AQ84 ♦ 8 ♣ 984</p> <p>♠ 53 ♥ 106 ♦ KJ105 ♣ AQ753</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ 9 ♥ KJ752 ♦ AQ6 ♣ KJ106</p>
<p>No. 19</p> <p>♠ AQ106 ♥ J4 ♦ A1098 ♣ AQ10</p> <p>♠ K854 ♥ 872 ♦ 76 ♣ J632</p> <p>♠ 73 ♥ AK1095 ♦ KJ3 ♣ 875</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ J92 ♥ Q63 ♦ Q542 ♣ K94</p>	<p>No. 20</p> <p>♠ Q ♥ J972 ♦ AKJ96 ♣ Q104</p> <p>♠ AK8632 ♥ A6 ♦ Q3 ♣ 852</p> <p>♠ 94 ♥ KQ543 ♦ 104 ♣ AKJ5</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ J1075 ♥ 108 ♦ 8752 ♣ 973</p>	<p>No. 21</p> <p>♠ AK7 ♥ 654 ♦ 953 ♣ KQ93</p> <p>♠ J10654 ♥ 92 ♦ KJ764 ♣ 4</p> <p>♠ 9832 ♥ AKQ1087 ♦ A ♣ 75</p> <p>W X E N S</p> <p>♠ Q ♥ J3 ♦ Q1082 ♣ AJ10862</p>			

☆ ビッド・プレーに関するコメント (色々と独断や間違いがあると思いますので参考程度に留めて下さい)

No. 1

♠ K92		♠ AQ65
♥ A943		♥ KQ86
♦ 10864		♦ AQ5
♣ Q5		♣ 94
♠ 8743		♠ J10
♥ 5		♥ J1072
♦ KJ73		♦ 92
♣ A1076		♣ KJ832

N	
W	X
E	
S	

N	E	S	W
P	1NT	P	2♣
P	2♥	P	2NT
P	3♠	P	4♠

(3NT) end

Eの1NTに対してWは4枚の♠は弱い2♣のStayman Conv. でメジャーを尋ねて、Eの2♥リビッドにはWは2NTをビッドする。Eは♠も4枚あるので3♠をビッドして(両メジャー4枚の時は最初2♥でレスポンスの約束:最近、Staymanの使用方法はペアーにより異なるので注意)、Wに3NTと4♠の選択を任せる。Wは♥シングルトンであるので4♠を選択するのが自然。  
4♠/E OL:♦9 (他のSuitは出し難い!) Declarerにとっては余り成算のあるコントラクトではないが最善を尽くすしか無い。♦をどちらで取って次になにをするか?

♠♥♣を各1ルーザーに出来れば4メイク出来ると考えてプレーを組み立てる。そこで♦はダミーの♦Jで勝ち、♥5を引きWから♥Aが出なければハンドから♥Kを出す。この後、ダミーで♥を2回ラフし、ダミーから♠を引いて♠Qでフィネスしこれが取れば、♠Aを取って、♠が3-2の時には4メイク出来る。Nが♥Aを出せば♥のラフは1回で良く、♠Kのフィネスが成功すれば4メイク出来る。  
3NT/E OL:♣3 ♠Kのフィネスが成功するとしても、ウイナーは♠2♥1♦4♣1の8個で1ダウンの可能性大。但し、♠が3-2(確率約63%)で4枚目が勝てれば3メイクの可能性もある。そこで、♣は2巡目に♣Aで勝ち♠を出して♠Qのフィネスをする。次に♠Aを勝ち、♠を出して負ける。Nからの♣にはダミーの♣10がストップになっている。♦が来るとハンドの♦Aで勝ち、♥Kを出して♥Aに負ければ3メイク出来る(♠3♥1♦4♣1)。

No. 2

♠ 86		♠ 43
♥ K102		♥ AJ853
♦ QJ3		♦ 1086
♣ QJ1086		♣ 952
♠ AKJ95		♠ Q1072
♥ 976		♥ Q4
♦ K92		♦ A754
♣ 73		♣ AK4

N	
W	E
S	

N	E	S	W
	P	1NT	P
2NT	P	P	end

(3NT)  
(1NT 15-17hcp)

N	E	S	W
	P	1♦	1♠
2♣	P	2NT	P
3NT			end

(1NT 16-18hcp)

Sの1NTに対してNのハンド(9hcp)で2NTのレスポンスするとそのまま決まる。Nのハンドは9hcpながらシーケンスの♣5枚があるので、一気に3NTをビッドするのも悪くない(左上)。Sが1♦でOPするとWから1♠のOCが掛かるが、Nの2♣にSで2NTをビッドして3NTに納まる(左下) 3NT/S OL:♠K→♠6→♠4→♠2 Wは♦Kのエントリーを頼りにEに♠3枚を期待して(Sも3枚)、次に♠A♠Lowと出す。この場合、Declarerは♠で2勝出来るので♣5♦Aと♥or♦であと1勝すれば3メイク確実となる(♦Kor♥Aに負ければ良い)。Wが2巡目に♠Aを続けずに、感良く♥9をした時はEが♥Aで勝ち、♠3をリターンするとDeclarerは♠10を出し、Wが♠Jで勝つ。ここでWが♠Aを勝つと、Sに♠Qがストップとして残る。ここでもWが♠Aを勝たずに、♣を出すでDeclarerは♣5♦1♥2しか勝てずに1ダウンになる。Wの我慢強いdefenseの勝利である。  
16テーブルのチーム戦 3NT/S 10T: 2NT/S止まり 6Tであったが3NTをダウンしたのは1テーブルのみであった。正確なDefenseは難しい!

No. 3

♠ Q865		♠ 10
♥ KQ83		♥ 97
♦ Q986		♦ KJ2
♣ J		♣ AK108763
♠ AJ74		♠ K932
♥ A654		♥ J102
♦ A3		♦ 10754
♣ Q95		♣ 42

N	
W	E
S	

N	E	S	W
		P	1NT
P	3NT		end
N	E	S	W
		P	1NT
P	3♥	P	3NT
end			(4♣)
P	4♦	P	4♥
P	4NT	P	5♦
P	6♣		end )

ビッドの難しいハンドである。Wが1NTでOPLした時、強い7枚♣と11hcp NのEは6♣(or 6NT)を意識してビッドするか、3NTに収めるか。  
強い6枚♣と13pt以上を示すスラムInvitationのコンベンションとして P 2♣ P 2NT  
3♥をビッドするか。これに対するWのリビッドも難しい。 P 3♣ P 3NT  
なお、このハンドは15hcpながらMajor4-4でAが多く中間札が少ない P P(5♣) end  
NTには不向きなハンドなので、1♣でOPすることも考えられる(右)。 (2♣:Inverted minor)  
6♣、5♣、3NTのいずれのコントラクトに納めるか判断が難しい。  
6♣のメイクは固く、3NTでも殆どが6メイクになる。  
38Tのペアー戦の結果 6♣/W 11T、/E 3T : 5♣/E 4T、/W 1T: 3NT/W 18T  
ペアー戦であるので3NTが多くなったと推定出来る。チーム戦なら5♣が増えたことも考えられる。

No. 4

♠ AK98  
♥ AQ  
♦ J6  
♣ A9643

♠ Q752  
♥ J2  
♦ A87  
♣ KJ107

♠ J  
♥ 863  
♦ KQ5432  
♣ Q82

	N	
W	+	E
	S	

♠ 10643  
♥ K109754  
♦ 109  
♣ 5

N E S W  
1♣ P 1♥ P  
1♠ 2♦(P) 2♠ P(3♦)  
4♣ P P end  
(3♠)

Eが2巡目に2♦のOCをしても、しなくても、Sは2♠にレイズするとNは3♠をビッドするか4♠をビッドする。Nが3♠の時は、Sはパスが普通。

3-4♣/N OL: ♦K(♥3もあるかも) 続いて♦4でWは♦Aで勝ち、♣Jをリターンする。Declarerは♣Aで勝つ。♠が3-2の分かれなら♠A♠Kを勝ち、♥A♥Qを勝って♣ラフでダミーに入り、♥を走れば4メイク可能と考えてプレーするも、♠の2巡目にEがショウアウトして♠4-1の分かれが判明しピンチになる。ダウン覚悟で♥A♥Qをダミーの♥Kでオーバーテイクすると、幸運にも♥Jが落ちて、以後♥を

続ければ、Wは♠Qしか勝てずに4メイクする。  
12Tのチーム戦で4♣をビッドしたのは3Tのみであった。なお、4♥/Sが2Tあったが如何なるビッド経過か不明。単純に4♥/Sになるとは考えられず、EWのビッド参加で2♦にNがダブルをかけたことによるかも知れない。4♥/Sはイージーメイク。Nが1NTでオープンした場合にはJacoby TR. 経由で2♥/Nで終わりそう。SがTexas TR. を使うにはhcpが少なすぎる。

No. 5

♠ 8642  
♥ KQ632  
♦ AQ  
♣ J5

♠ Q1097  
♥ 95  
♦ 8752  
♣ 1082

♠ J  
♥ 74  
♦ KJ1063  
♣ AK974

	N	
W		E
	S	

♠ AK53  
♥ AJ108  
♦ 94  
♣ Q63

N E S W  
1♥ 2NT 4♥ P  
end

N E S W  
1♥ P 1♠ P  
2♠ P 4♥ P

N E S W  
1♥ P 3NT P  
4♥ end  
(3NT; ♥4枚13-15hcp)

Nの1♥のOPに、EはUn-usual 2NTのOCをする。Sは♥4枚サポートの14hcpのハンドであり、4♥は勿論、スラムの可能性もあるがこのハンドを示すビッドは難しい。結局Sが直接4♥をビッドすることになりそうである(3♥では弱く、3♠はForcing であるが何を意図しているか不明)。

Eが2♣or2♦でOCすることもある?? Eがパスした時はSは3NT(Convention) or 1♠でレスポンスする。4♥/N OL: ♣K 続いて♥4がリードされた。ウイナーは♥5♠2♦1♣1あり♦Kのフィネス(ビッドから成功の確率は低いが...)か、♠が3-2の分かれ(約62%)で4枚目が勝てれば4メイク可能である。そこで、♥を2巡集めた後、♣Jを出してEに負けるとEは♣を出してくるので、ダミーの♣Qで勝ち、ハンドから何を捨てるか? ♠2を捨てるのが良い(♦Qを捨てると♠の3-2の分かれにだけ賭けることになる)。次に♠A♠Kを取ると、Eがショウアウトして♠が4-1の分かれであること判明した。ビッドから成功率の低い♦Kのフィネスしかプレーの方法は無いのか? ここでEは♠♦のみのハンドとなっていることに注目し、♦Aを取り♦Qを出してWにスローインするのが良い。Eは♠か♦を出すのでダミーでラフハンドの♠ルーザーを捨てれば4メイクする(♣Qの時に♦Qを捨てないのが良かった!)

No. 6

♠ A62  
♥ 3  
♦ AK964  
♣ 10932

♠ 84  
♥ 10982  
♦ 875  
♣ K865

♠ KJ10975  
♥ A7  
♦ QJ32  
♣ 7

	N	
W	-	E
	S	

♠ Q3  
♥ KQJ654  
♦ 10  
♣ AQJ4

N E S W  
1♠ 2♥ P  
P 2♠ 3♣ P  
3NT end

N E S W  
1♠ X P  
2♦ 2♠ 3♥ P  
4♥ end  
(P)

Eの1♠にSで2♥のOCするかダブルを掛けるか? 2♥のOCの場合、Nは強いハンドながらSのハンドがどの程度のものか不明なので、2NTをビッドせずパスする(左上)。Eが2♠をリビッドし、Sが3♣をビッドしてくればNはhcpを頼りに3NTをビッドする。

一方、Sがテイクアウトダブルを掛けてNの2♦にSが3♥をビッドするようなら4♥にレイズするか、パスするかは微妙な判断になる。♥が1枚ながら3クイックトリックあるので4♥にレイズすることも考える。3NT/N OL: ♠J→♠Q→♠4→♠2 Declarerとすれば♥で5枚勝てれば4メイクも可能と見えるので♥Kを出して♥Aを追い出す。Eからの♠を1回ダック(Wの♠3枚に備える)してから♠Aで勝ち、♣10を出してそのまま流す。♠Kで勝ったWが♦を出してくれば♦Aで勝ち、♣でダミーに渡り、♥QJを勝つと♥10がWに残るが♥10に負ければ残り全部勝てるので3メイクは固い。

4♥/S OL: ♠8→♠2→♠K→♠3 Eはここで何をリターンするか? ♠をリターンすると♠Qで勝ち、♥Kを出して♥Aに負に来る。Eは直ぐ♥Aで勝ち、♠を出してWにラフさせる。ここでWが何を出すか? Eに♣Qor♣Aを期待して♣5を出すか、平凡に♦5を出すか? ♣を出すすと4メイク、♦を出すすと♣で1ルーザー出て1ダウンになる。尚、♠Kで勝ったEが♠のリターンの前に♣7を返せばどうなりますか? 2ダウンになりそうです。実際のゲームでは4♥/Sをビッドした9ペアーの中ダウンは2ペアーのみであった。Defenseは難しい!

## No. 7

♠ AJ965			
♥ J65			
♦ KQJ8			
♣ 3			
♠ 108732		♠ 4	
♥ K2		♥ 987	
♦ 6		♦ A10953	
♣ Q9874		♣ K652	
	♠ KQ		
	♥ AQ1043		
	♦ 742		
	♣ AJ10		

N	E	S	W
		1♥	P
1♠	P	1NT	P
		(2♣)	
3♥	P	4♥	end

5枚♥と16hcpあるSが1♥ or 1NTのどちらでOPするか？  
 1♥のOPの場合、Nのレスポンスが1♠の場合リビッドが難しい。1NTのリビッドでは～14hcpしか示せず、Nが9～10hcpの時パスされゲームルーズの可能性もある。そこで2♣をリビッドすることもある(♣4枚を示しているがパスされる場合のNのハンドは♥2枚以下、♣4枚6～7hcp?)。このハンドの場合何れでもNは3♥をビッドし、Sが4♥にレイズする。  
 一方、1NTでのOPに対しては、**JacobyTR. 経由で3NTになる。**  
 4♥/S OL: ♦6→♦J→♦A→♦2 Eは♦をリターンしてWが♥2でラフ。Wが♣4を出すのをハンドで勝ち、♥Aを取ると♥Kが落ちて5メイクになる。  
 3NT/S ♣7→♣3→♣K→♣A Declarerから見て♥で4個勝てれば♣2♣3のウイナーがあるので9個勝てるのが確実。そこで♣Aの後♥A♥3と出し♥Kに負に行き、♣を攻撃されても3メイクする。

N	E	S	W
		1NT	P
2♥	P	2♠	P
3NT	P	P	

## No. 8

♠ KQJ52			
♥ QJ97			
♦ 64			
♣ A3			
♠ A9		♠ 43	
♥ 10843		♥ AK65	
♦ A5		♦ KQJ2	
♣ J9862		♣ KQ7	
	♠ 10876		
	♥ 2		
	♦ 109873		
	♣ 1054		

N	E	S	W
			P
1♠	X	P	2♥
P	3♥	P	4♥
	end		

Nの1♠OPにはEがダブルを掛けるが、これに対してS、Wのビッドはどうなるか？  
 普通Sはパス、但し、珍しい0hcpのハンドながら、♠に4枚サポートがあり♥が1枚であるので、相手のビッドの妨害の意味で2♠をビッドする人もある(プリエンブティブ)。  
 Sがパスした場合にWのビッドは？ 2♣ or 2♥ Aが2枚ある強いハンドながらビッドは悩ましい。Eに♥が4枚あると信じて、2♥をビッドしたい(hcpからは3♥も考えられるが♥があまりに弱い)。Eのダブルが♥が短くて、♦or♣の長い16hcp以上のハンドの場合は、Eは3の代でビッドして来ると考える。7枚♥でも2♥位はメイク出来ると気楽に考える。この後、Eの3♥レイズにWは4♥をビッドする。4♥/W OL: ♠K Declarerはハンドの♠Aで勝つ。♥が3-2の分かれの場合、ルーザーは♥1♠1♣で4メイクがほぼ確実。♥が4-1の時はどうか？♥で2ルーザーになる可能性があり、注意が必要。♥AKを勝ち、♦A♦Kとして♦Qの3巡目でハンドの♠のルーザーを捨てた場合、Nがラフすれば良いが、ラフしないで♦の4巡目もEが勝ち、♣Aを追い出した時に、Nで♥Q♥Jと逆狩りされ、残りの♠を勝たれると3ダウンになる。DefenseのNが最後までラフしないのがポイント。  
 これを防ぐ方法は♥を♥Aで1巡だけ集め、♦を4巡続けるプレーをすれば、4メイク出来る(どの時点でラフされても)。また、♥が3-2の分れで2枚の方でラフされることにも対応出来ている。トランプのコントロール(♥K)を残していることが大切。  
 2♣/W OL: ♠K 5メイクになりそう。

N	E	S	W
			P
1♠	X	P	2♣
P	P	end	

## No. 9

♠ 5			
♥ Q876			
♦ KJ84			
♣ A854			
♠ A1086		♠ KQJ2	
♥ KJ2		♥ 94	
♦ A965		♦ Q3	
♣ 62		♣ KJ1093	
	♠ 9743		
	♥ A1053		
	♦ 1072		
	♣ Q7		

N	E	S	W
P	1♣	P	1♠
P	2♠	P	4♠
	end		

Wのハンドは♣以外にはストップのある12hcpのバランスハンドであるので、2NTのレスポンスもあり得るが、1♠をビッドして♠4枚を示すのが普通。以後、Eが2♠にレイズして4♠/Wになる。4♠/W OL: ♥6 SはOLを♥Aで勝ち、♥3をリターン。Declarerとしてはウイナーは♠4♥1♦1とラフで1個しかなく、普通に♠を集めてはメイクは困難と考えられるので、♦Qのスチールと♦♣のクロスラフを計画して、♥Kで勝ち、ハンドから♣2を出し、**ダミーから♣Kor♣Jを出すかはゲスの問題。**

これが成功して♣で1ルーザーに出来れば4メイク出来る。成否は5分5分。♠で6個勝てれば良い。実際のゲームでも4♠/Wをビッドした9ペア中、4メイク 4T; 1ダウン 4T; 2ダウン 1T。ただし、普通に♠を集めると2ダウンになりそうである。

No. 10

♠ 1065  
♥ 7532  
♦ Q6  
♣ Q843

♠ K2  
♥ 64  
♦ K10854  
♣ J752

	N		
W		E	
	S		

♠ Q83  
♥ AKJ  
♦ A92  
♣ AK96

♠ AJ974  
♥ Q1098  
♦ J73  
♣ 10

N E S W  
2NT P 3NT  
end

Eが2NT(20~21hcp)でOPLし、Wが3NTにレイズして簡単に決まる。  
3NT/E OL:♠7 Eから見ると♠7が4th-bestとすると、Nは7以上のカード1枚持っていると考えられる(Rule 11)。また、♠AはSにあると推定できる(Nに♠Aがあると、Sは♠J1097(X)を持っているのでOLでは♠Jを出すはずと考える)。

確実なウイナーは♠1♥2♣2♦で3メイクには更に2個取る必要がある。♦が3-2の分かれなら♦で2個増やせるが、慎重なプレーの組立てが必要である(ダミーへのエントリーの確保が重要)。OLにダミーから♠K♠2のどちらを出すか? ① ♠2を出した時、Nが♠10で勝ち、♠を返してくる。これをSが♠Aで勝ち、♠を出してきた場合はハンドの♠Qで勝ち、♦9をハンドから出してSがカバーしなければそのまま流しNに負けても、♠5-3の時は♠を返さないし、♠4-4の時は♠1個しか取られないので、コントラクトは安泰である。しかし、♠の2巡目にSが♠Aで勝たずに、ダミーの♠Kに勝たせた場合はどうなるか。♦でN-Sドチラに負けても、残りの♠を取られて1ダウンになる(Sでの♠AのHold-UPがキーポイント)。② ♠Kを出した時、♠Kが勝つので、♦でNに負けないように注意してプレーする。即ち、ダミーから♦4を引きハンドから♦9を出して、Sに勝たせるとコントラクトはメイク出来る。  
このハンドでは②のプレーが良い。Declare、Defense 双方共にOLの情報を正しく分析してプレーを組み立てることが大切。

No. 11

♠ KJ9853  
♥ 93  
♦ J983  
♣ 4

♠ 2  
♥ AKQ7  
♦ 5  
♣ KQ1098

	N		
W	X	E	
	S		

♠ 76  
♥ 108542  
♦ K642  
♣ A6

♠ AQ104  
♥ J6  
♦ AQ107  
♣ J52

N E S W  
1♦ 2♣  
P P 2♠ 3♣  
4♣ end  
(3♠)

Sの1♦にWが2♣のOCを掛けた時は、Sがリビッドで2♣をビッドすれば、Wの3♣リビッドに、Nが3♠or4♠で競り、そのまま決まるか、Wがサクリフェイス気味に1人で5♣をビッドすることも考えられる。

N E S W  
1♦ X  
1♠ 2♥ 2♠ 4♥  
(4♣ P P 5♣)  
P end

N E S W  
1♦ 2♣  
P P 2♠ 3♣  
4♣ P P 5♣  
P P (X) end

一方、1♦に対してWが強いアンバランスハンドながらテイクアウトダブルを掛けた時(右:3♣まではビッドするつもり)は、Nの1♠にEが2♥をビッドして♥と♠の競り合いとなり、4♥or4♠で決まるか、4♠に対して、Wが5♣をビッドして♣AXのあるEがパスすることもある。  
4♠/S OL:♥K 続いて♥Qを勝ち、♣Kを出す。Eは♠Aでオーバーテイクして、♦2をリターンする。Declarerは4メイクするには♦で負けられないのでハンドから♦7を出す!(♦KがWにあれば1ダウンは仕方なし)。このハンドは4メイクする。  
5♣/W OL:♠8 SはOLを♠Aで勝ち、♠4を返す。Declarerはハンドでラフし、♣を集めた後♥を勝って6メイクになる。4♥/W OL:♠8 ♠の2巡目をラフし、♥を集めて♣を走れば6メイク。Sが最初の段階で♠A、♦Aを勝てば5メイク。

No. 12

♠ KJ62  
♥ A9864  
♦ 1086  
♣ 2

♠ 43  
♥ K103  
♦ AKQ43  
♣ K53

	N		
W		E	
	S		

♠ A107  
♥ Q7  
♦ 2  
♣ Q1098764

♠ Q985  
♥ J52  
♦ J975  
♣ AJ

N E S W  
1♦  
P 2♣ P 2♦  
P 3♣ P 4♣  
P 5♣ end

Wが1♦でOPLした時、Eのレスポンスは2♣が普通(2/1システムでも?) N E S W  
これに対してWは2♦をリビッドすることになる。Eが3♣をビッドし、1NT  
♣KXX3枚と15hcpあるEは4♣にレイズすれば、5♣に到達する(左上)。P 2NT P 3♣  
一方、Wが15hcpで1NTでOPLした場合、Eのレスポンスは難しい。 P 4♣ P 5♣  
8hcpで♣7枚と♠Aのあるアンバランスハンドながら3NT(2NT)をビッド end

N E S W  
1NT  
P 3NT end  
(2NT P P)

する(左中)ことも良い。最初2♣でレスポンスして、次に3♣をビッドするのは♠6枚以上を示しているがWで動きようがない(左下)。また、最近1NTに2NTのレスポンスが、1NTオープナーに3♣をビッドさせるConventionとして使用されることもある(右)。この場合、Eは3♣をパスせずに4♣をビッドして5♣のInvitationをするビッドもある。

N E S W  
1NT  
P 2♣ P 2♦  
P 3♣ P P

5♣/W OL:♠2 ダミーの♠Aで勝つ。Declarerと考えて、♥A♠A1のルーザーがあるので、♠Aを追い出す前に、♦AKQを勝ってダミーの♠2枚を捨てた後、♠Aを追い出すと5メイクする。  
5♣/E OL:♠5 上記と同様のプレーで5メイク確実。  
3NT/W OL:♠2 ♠の3巡目をダミーの♠Aで勝って、♣を引いて♠Aを追い出す。Defenseがここで♠の4枚目と♥Aを勝たないとダミーの♣6枚とハンドの♦3枚が勝てるので4メイクになる。  
OLが♠の時は正確なdefenseで1ダウン。OLが♦の時は♦AK2個を勝ってから♣Aに負に行くのが安全プレーで3メイクは確実。

No. 13

♠ 854  
♥ A  
♦ A10963  
♣ QJ62

♠ AQ1073  
♥ KJ10976  
♦ 7  
♣ 10

	N	
W	+	E
	S	

♠ J  
♥ 543  
♦ 852  
♣ AK8543

♠ K962  
♥ Q82  
♦ KQJ4  
♣ 97

N E S W  
1♦ 2♣ X 2♥  
P P 3♦ 3♥  
P 4♥ end  
(P)

N E S W  
1♦ 2♣ X 2♥  
P P 3♦ P  
P 3♥ P 4♥(P)  
end

Nの1♦にEが2♣のOCをするが、Sは11hcpとメジャー4-3なのでダブルを掛ける。これに対してWは2♥をビッドする。この2♥をあとの3人がパスすればそのまま決まるが、Sが3♦をビッドするとWかEで3♥で競り合い、4♥まで上がる可能性もある。

一方、DealerのNがパスした場合、Sが1♦でオープンすると、Major 6-5のWは2♦(Major 5-5以上を示すマイケルキュービッド)をビッドする。この後、♦と♥の競り合いとなり、4♥/E、5♦/Sまで上がりそうである。

4♥/W OL: ♦A 続いて♦6 Declarerはハンドでラフ、ルーザーを♠1♥1♦1に出来れば4メイクの可能性高い……。♣Aでダミーに渡り、♣Kでハンドの♠3を捨てる。♥で1ルーザーにするために、Nに♥Aがあり♥Qシングルトンでないとしてプレー。♥3を引いてハンドから♥Jを出すとNの♥Aに負けた(♥QはSにある)。Nからの♦or♣のリードをハンドでラフして、♠Aを勝ち♠7を出してダミーでラフして、♥を引いて、♥Qのフィネスをして後は♠Kに負けるだけで4メイクする。♥の集め方にポイントあり。

N E S W  
P P 1♦ 2♦  
3♦ 3♥ 4♦ 4♥  
(5♦ ... ???)

5♦/S OL: ♣10→♣J→♣K→♣9 Wの♣10は1枚or2枚? WはMajorに絵札があるはずなので♠Jを出す。Wがこれを感じ♠Qでオーバーテイクして♠A♠3と続ければ、Eでラフし♣Kを勝って3ダウンになる。♠Qでオーバーテイクしないと2ダウン。実際のゲームでは4♥/W(E)が多く(12T/22T)、その中、3Tで1ダウンであった。5♦/N(S); 5♥/Wもあった。

No. 14

♠ 85  
♥ 10753  
♦ KQ85  
♣ A103

♠ K97  
♥ J962  
♦ 10742  
♣ 95

	N	
W	X	E
	S	

♠ 102  
♥ A84  
♦ AJ9  
♣ J8762

♠ AQJ643  
♥ KQ  
♦ 63  
♣ KQ4

N E S W  
P 1♠ P  
1NT P 3♠ P  
4♠ end

ビッドは特に問題もなく4♠/Sになる。

4♠/S OL: ♣9 Declarerで考えた時、♥1♦1♠1ルーザーに取れば4メイクは固い。そこでOLはダミーの♣Aで勝ち、♠を引くと♠5→♠2→♠Q→♠Kとなる。この後Declarerはハンドに入ると♠を集め、♥A♦Aに負けるだけで簡単に4メイクする。しかし、最初に♠を集めた時、Wが♠Kをダックした場合はどうなるか? 注意深いDeclarerはEの♠がK1092である可能性が考えられるので、3-2の分かれと決めて、♠Aをタタクのは危険と考えて、2回目の♠Kのフィネスをするため、ダミーの♦KQに向けて♦を出し、Eが♦Aで勝ち、♣8(暗に♥のリードの期待を示す)のリターンをDeclarerは♣Kで勝つ。♦Qでダミーに入り、予定通り♠を引いて2回目のフィネスをした。ここでWが♠Kで勝ち、♥を出してEが♥Aで勝って♣をリターンするとWがラフして1ダウンになる。Wの♠Kダックの作戦が見事に成功したのである。Declarerのプレーは間違いとは言えない(♠を3-2の分れと決めて♠Aを勝てば4メイクする)が、♥にコントロールがなかったのが致命的であった。

No. 15

♠ Q3  
♥ AKJ9543  
♦ 6  
♣ 983

♠ A1082  
♥ 102  
♦ K732  
♣ Q72

	N	
W		E
	S	

♠ 7654  
♥ 6  
♦ A854  
♣ A1065

♠ KJ9  
♥ Q87  
♦ QJ109  
♣ KJ4

N E S W  
P P  
1♥ P 2♣ P  
3♥ P 4♥ end  
(4♥ end)

N E S W  
1♦ P  
1♥ P 1NT P  
4♥ end

DealerのSのハンドで1♦オープンするかパスするかは、ペア-にの考え方によるかも知れない。

Aのない13hcpの4-3-3-3のバランスハンドで見かけのhcpより弱いハンド(Jが3枚もある)である。リビッドでNTがビッドできるが……。Sがパスすると、Nが1♥でオープンし、SはDrury 2♣をビッドし、Nが直接4♥をビッドするか、3♥をビッドし、Sで4♥にレイズすることになる。

一方、Sが1♦でオープンした時は、Nは場合によっては6♥も期待できるハンドなので取敢えず1♥でレスポンスし、Sの1NTリビッドにスラムはアキラメて4♥をビッドする。

4♥/N OL: ♥6 Declarerで考えると4メイクには♠♦♣の3Aしか負けれないので如何するか。♥を集めた後、♠Aを追い出し、♠の3枚目でハンドの♠を捨て、♦Qを引くのが面白い。♦Aで勝ったEが♣を出してきた時は♠A♣Qの在り処のゲスの問題となる。

OL ♦A or ♠4の時は4メイクは固い。♦Aの時は♦KがWにあるとしてラフイングフィネスが可能となる。OL: ♣A 次に♣5とするとダウン必至。

4♥/N 20ペア-中、15ペア-がメイクし、5ペア-が1ダウンであった。OLに♦Aor♣を選択したペア-が多かったものと推定されます。

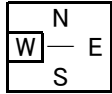
No. 16

♠ J1095  
♥ AKJ1073  
♦ J9  
♣ 3

♠ Q76  
♥ 642  
♦ KQ  
♣ AJ862

♠ A432  
♥ 9  
♦ A1054  
♣ K1095

♠ K8  
♥ Q85  
♦ 87632  
♣ Q74



N E S W  
1♥ X 2♥ P  
P X P 3♣  
P(3♥) 4♣ P P  
end

N E S W  
1♥ P 2♥ P  
end

このハンドはW N Eの誰がOPするか？ Wが1♣でOPLした時はNが1♥のOCを掛けるので、♣と♥の競り合いになる。Nが1♥でOPLした時はEはパスし、Sが2♥にレイズしてそのまま決まりそうである(左下)。一方、W N共にパスした時は、Eが1♦でOPL、Wが2♣のレスポンスをするので、Nは2♥のOCを掛ける。Eは3♣にレイズして、Wは4♣のInvitationをする。Eはパスするか5♣をビッドするか悩ましい。

4-5♣/W OL: ♥K 次に♠J Declarerは♠Aで勝ち、♣Aを勝ち♣2を出すと、Nがショウアウトするので♣Kを勝って、♦でハンドに戻り、♥を出して、ダミーでラフする。再度♦Qでハンドに戻り(幸運にも♦Jが落ちる)、♥を出してダミーでラフする。♦A♦10が勝てるので、ハンドの♠ルーザー2枚を捨てる事が出来て5メイクになる。

2♥/N OL: ♣10 ? Declarerは♣の2巡目をハンドでラフし、♥を3巡集め、ハンドから♠5を出し♠Kのスチールを狙う。これが成功して♠で2個勝てるので2メイクする。

N E S W  
P P P P  
P 1♦ P 2♣  
2♥ 3♣ P 4♣  
P P(5♣) end

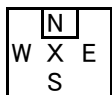
No. 17

♠ A1042  
♥ 105  
♦ 1086  
♣ Q987

♠ K963  
♥ AK92  
♦ KQ42  
♣ 6

♠ QJ875  
♥ 3  
♦ 975  
♣ AJ52

♠ —  
♥ QJ8764  
♦ AJ3  
♣ K1043



N E S W  
P P 1♥ X  
1♠ P 2♥ end

N E S W  
P P 1♥ X  
P 1♠ 2♥ 3♣  
P 4♣(P) end

Sの1♥に対してWが何をビッドするか？ テイクアウトダブル or 1NTのOC。どちらのビッドも問題があるが仕方なし。WのダブルにNがパスすればEが1♠でテイクアウトするので、Sが2♥をビッドするかパスするかに関わらずWは3♣をビッドし、4♣に決まりそうである。但し、WのダブルにNが1♠をビッドした時はEはパス、Sが2♥をリビッドして決まる。一方、Wが1NTのOCをした時は、Eの2♥JacobyTR。経由で4♣/Wになる。

4♣/W(E) OL: ♥10 Declarerはハンドの♥Aで勝ち、♠3を出す。ダミーの♠Qが勝ち、♠4—0が判明するが、♦AがSにあるとしてEから♦を2回プレーすれば4メイクは固い(ルーザー♠2♦1)。

2♥/S OL: ♣6 Eは♣Aで勝ち、♣をリターンしてWがラフするが、2メイクは固い。

15テーブルのペア戦のコントラクトは 4♣X/W 1T: 4♣/W 2T; 3♠X/E 1T; 2♠/W 2T; 2♥/S 6T; 1NT/W 1T  
その他 2T であった。

N E S W  
P P 1♥ 1NT  
2♥ P 3♣  
P 4♣ end (2♣  
P 2NT P 3♣  
P 4♣(P) end

No. 18

♠ J10762  
♥ 93  
♦ 97432  
♣ 2

♠ AKQ84  
♥ AQ84  
♦ 8  
♣ 984

♠ 53  
♥ 106  
♦ KJ105  
♣ AQ753

♠ 9  
♥ KJ752  
♦ AQ6  
♣ KJ106



N E S W  
P P 1♥ 1♠  
P 2♣ P 2♠  
P end

N E S W  
P P 1♥ 1♠  
P 2♣ P 3♣  
end

Wの1♠のOCに対して、Eの2♣は♠は2枚以下♣5枚以上大略10hcpのハンド(♠3枚以上で7~9hcpの時は2♠、10~12hcpの時は2♥のキュービッド)。これに対してWはOCとしては強いハンドであるので2♠をリビッドするか、3♣にレイズすることが考えられる。

2♠/W OL: ♥9→♥6→♥J→♥Q Declarerはハンドで勝ち、♥Aを勝ち♥4を出すとNは♠6でラフ。Nは♠2を出すのをダミーの♣Aで勝ち、♠を2回集めるとSがショウアウトしてNに♠J10の2枚残る。更に♠Qを勝って♦8を出しダミーから♦10を引きSの♦Qが勝つ。以後明確な見通しはないが2メイクは出来そうである。

3♣/E OL: ♠9 Declarerはダミーの♠Aで勝ち、♣9を引いてハンドから♣3を出し、Sの♣10が勝つ。Sが♥を出してくれば♥Qで勝ち、♦8を引いてハンドから♦Jを出しSの♦Qに負ける。この後色々あっても3メイクは出来そうである。このハンドはDeclarer、Defense共にプレーの見通しは立てられない。

No. 19

♠ AQ106  
♥ J4  
♦ A1098  
♣ AQ10

♠ K854  
♥ 872  
♦ 76  
♣ J632

♠ 73  
♥ AK1095  
♦ KJ3  
♣ 875

♠ J92  
♥ Q63  
♦ Q542  
♣ K94

N		E
W	—	E
	S	

N E S W  
P P P P  
1NT P 2NT P  
3NT end

ビッドはNの1NTオープンからすんなりと3NTになるのが普通  
3NT/N OL: ♥K →♥3→♥7→♥4 (♥10のOLも考えられるが・・)、次に♥A♥10。  
Declarerから確実なウイナーを数えると、♠1♥1♦1♣3の計6個しか無く、メイクにはあと3個必要  
である。♥のストッパーがなくなった状態では厳しい状況である。しかも、8枚ある♦でもKJが抜けてい  
るので、4枚とも取れることはなく、相手の♥が4-4の分かれとしても、メイクには♠Kのフィネスが効く

ことが必須条件である。それなら仮に♠KがWにあるとすれば4個取れる可能性があり、試す価値がある。  
但し、ダミーへのエントリーが♠Kしか無いので、プレーには注意が必要である。そこで、ダミーから、♠9を引いてハンドから♠6を  
出し、次に♠Jを引いてハンドから♠10を出すようにして、ハンドでブロックしないようにしなければならない(Sが♠KXXXの4枚に備えて  
フィネス3回可能にすることも重要)。このハンドでは♠Kのフィネスが成功するので、目出度く3メイクする。  
なお、♠のフィネスの際に最初に♠Jを出すプレーでは、Declarerはハンドでブロックしないように、ハンドから♠10を出すと、  
2回目のフィネスのために♠9を引いた時にWが♠Kをカバーした時には、ハンドの♠Aで勝つが、♠の4枚目が勝てなくなる。  
最初に♠9を引くプレーではWが♠Kを何処でカバーしても、最後までカバーしなくても♠で4個勝てる。

No. 20

♠ Q  
♥ J972  
♦ AKJ96  
♣ Q104

♠ AK8632  
♥ A6  
♦ Q3  
♣ 852

♠ 94  
♥ KQ543  
♦ 104  
♣ AKJ5

♠ J1075  
♥ 108  
♦ 8752  
♣ 973

N		E
W	+	E
	S	

N E S W  
1♠  
2♦ 2♥ P 2♠  
P 3♣ P 3♥  
P 3♠ P 4♠  
(4♥ end)

Wの1♠にEは2♦のOCが普通(♥が4枚あるのでテイクアウトダブルをかける人もあるかも)。  
Eは2♥をビッドし、Wの2♠のリビッドにEは3♣をビッドしてGame Invitationする。Wは♦が  
弱いので3NTを避け、3♥をビッドする。これに対してEは直ぐ4♥にレイズすることも考えられるが、  
3♠をビッドし、Wに4♣か4♥の選択をまかせるのが良い。  
4♠/W OL: ♦K 次いで♦Aを勝ち、♣10を出してきた。プレー方針? ♠が3-2としても  
1ルーザーになるので他では負けられない。OLは♠Aで勝つ(♣Qのフィネスも考えられるが、ハンドの  
♣の3枚目はダミーの♥の3枚目で捨てられるので取敢えずフィネスはしない)。♠4を引いて♠Aを勝つ

と、Nから♠Qが出る。Nの♠がQJのことも考えられるが、シングルトンの時はSに♠J107の3枚が残っていることになり、♠で  
2ルーザー出る可能性が生じた。防ぐ方法は無いか? Sに先に♠を出させそれをDeclarerが捕まえる必要がある。  
そのために、♥AKを勝ち(ハンドは右下のようになっている)、ダミーから♥Lowを引く!  
Sがラフすればオーバーラフして、4メイク出来る。Sはラフせず♣(♦)を  
捨てるのでハンドでラフし、♣5を出してダミーの♣Jでフィネスし、ダミーから W ♥ — E ♥ Q54  
♥Qを引く。Sがラフしなければハンドから♣を捨てる! ♣Kを引きハンドで ♦ — ♠ J107  
ラフして、ハンドから♠Lowを出し、ダミーの♠9でSにスローインして4メイク出来る。♣ 85 S ♥ (?) ♣ KJ5  
4♥/E OL: ♦2 ♣Qのフィネスが成功して3-3の分れであるので4メイクする。  
♦ X(X)  
♣ XX

No. 21

♠ AK7  
♥ 654  
♦ 953  
♣ KQ93

♠ J10654  
♥ 92  
♦ KJ764  
♣ 4

♠ 9832  
♥ AKQ1087  
♦ A  
♣ 75

♠ Q  
♥ J3  
♦ Q1082  
♣ AJ10862

N		E
W	—	E
	S	

N E S W  
P 1♥ 2♣ P  
3♣ 3♥ P(4♣) P  
end

SがVulのこのハンドで2♣のOCをするかパスするかは微妙。最近OCする人が多い.....  
OCした場合は♥と♣の争いになり、3♥or4♣まで上がる。一方、SがOCしないと3-4♠/Wになる。  
4♣/S OL: ♥9 EはOLを♥Kで勝ち、♦Aを勝ってから♥Q、♥Aを続ける。Declarerは♥3巡目を  
Wにオーバーラフされないように♣Jでラフし、♣を2巡集める。♠Qを勝ち、♣でダミーに渡り、♠AKで  
ハンドの♦2枚を捨てれば3メイクはするが4♣は1ダウンが相場。DefenseのEが♥を続ける前に♦Aを  
勝っておかないと♦Aに負に來られた時、ハンドに♥が♠しかないので4メイクされる。

N E S W  
P 1♥ P 1♠  
P 3♠ P 4♠(P)  
end

3♥/E OL: ♣A 次に♠QこれをNは♠Kでオーバーテイクし、♠A7を続けてSでラフする。  
Sの♠が2枚ならEには3枚あるので、Nがオーバーテイクして損はない。♣をダミーでラフしてから♥を  
集めれば3メイクは固い。

4♠/W OL: ♠K 続いて♣Q Declarerはハンドでラフし、♠を集めるが、♠に3ルーザー出るので  
1ダウンは仕方ない。競り合いビッドとしては、E-Wが3♥/3♣までビッドし、N-Sが4♣を被せるが正解となるが、N-SがVulなの  
で2ダウンを避けるために3♥/3♣でやらせるのが無難かもしれない。  
実際に22TのIMP戦で8Tで4♣がプレーされ2Tで4メイクで6Tで1ダウン。3♥/E 3メイク 4T: 4♠/W 1ダウン 4Tであった。  
3♣/S 3メイクも3Tあった。